



科目名（科目コード）：乳児保育【1322】 配当年次：2 単位数：1

担当教員：松尾 寛子、西村 幸子 対象区分：すべて

### 【スクリーニング当日持参物】

- ① カラー軍手両手分、もしくは軍手両手分、作るものによってはそれぞれ片手分だけでも構いません。  
(手袋ではないほうがよい) 汚れていないものを持ってくる。
- ② フェルト、古布、ボタン、手芸用綿、ボンド、マジックテープ、スナップなど（作成したいものを事前に考えておくと、持参物がイメージしやすい）
- ③ 裁縫道具
- ④ 名前ペンもしくはマジック（ある人のみ）
- ⑤ 指定した教科書、筆記用具  
以下は模擬保育の流れや指導案の流れ等を考えて持参するかどうかを各自で検討すること。ただし、多くの方が保育の教材を使用して模擬保育をされています。
- ⑥ ペーパーサート、エプロンシアター、パネルシアター、絵本など
- ⑦ 指導案の書き方が載った本
- ⑧ 手遊びや遊びが載った本

家にある古布や、着なくなった服のボタンを取っておくなど、再利用できるものを見て計画的に準備してください。新たに購入しようとすると、各個人の経費がかさみます。

### 《留意事項》

- ・ 初日にカラー軍手（もしくは軍手）、裁縫道具等を忘れてくると、スクリーニングに参加しても評価の対象にしません。
- ・ 完成させた状態のものを持参しないでください。作成のプロセスも評価の対象です。
- ・ 2日目には、1日目に作成し始めた手袋シアター、手袋人形を持参しなければ、評価の対象となりません。
- ・ 教員や大学から、当日の貸し出しできるものはありませんので、個人で必要な準備物を考えそろえてください。ミシンもありません。スクリーニングの授業中に、物品を購入するための外出は許可しません。
- ・ スクリーニング2日目に、各自で指導案を作成し、手袋シアター、手袋人形を使用した保育を考えます。歌・絵本・パネルシアター・ペーパーサートなども含めた一人10分弱程度の模擬保育をおこなっていただきます（0・1・2歳児対象となるようなもの。対象年齢や季節、場面は各自で考えてください）。作成する手袋シアター、手袋人形以外にも使用したいものがあれば（絵本、パネルシアターなど）、各自で事前に持参してください。
- ・ 指導案を作成する際に、指導案の書き方が載った本があると便利ですので、必要に応じて持参してください。
- ・ 初日に紙に名前を書いてもらいますので、名前ペン（マジック）があれば持参してください。

